



収穫時期が早まる予想です。

収穫遅れにならないように籾・枝梗のこまめに確認しましょう。

1. 生育概況

気温が高く推移したことで、つがるロマンでは穂揃期を平年より7日早く迎えました。気象庁の一月予報では今後も気温は高く推移すると予想されていることから、収穫時期も早まると予想されます。

収穫の準備を計画的に進めましょう。

地域	出穂始め	出穂期	穂揃期
つがるロマン (岩木)	7月28日	7月30日	8月1日
まっしぐら (西目屋)	7月29日	8月1日	8月3日
青天の霹靂 (岩木)	7月27日	7月29日	7月30日
つがるロマン (平年)	8月2日	8月5日	8月8日

出穂始め：圃場全体の10~20%が出穂した日
出穂期：圃場全体の40~50%が出穂した日
穂揃期：圃場全体の80%以上が出穂した日

2. 水管理 (落水時期までの水管理)

低温の場合	10cm程度の深水管理で稲を保温しましょう。
高温の場合	2~3cmの浅水管理で、稲に水分補給をおこないましょう。
湿田の場合	間断かんがいで根の活力を維持しましょう。

気温が低い日：最低気温15度以下

3. 落水時期

落水時期【目安】	湿田	出穂後20~25日頃 【8月19日~8月24日頃】	今後気温が高く推移すると予想されています。早期の落水は収量の低下や胴割れ粒の発生を助長します。収量・品質を確保するためにも適期落水を行いましょ。
	乾田 普通田	出穂後30~35日頃 【8月29日~9月3日頃】	

※上記の月日はつがるロマンの出穂期を基準にしています。

※青天の霹靂の落水時期は出穂後30日~35日です。

4. カメムシ対策 (草刈り禁止期間の徹底)

畦畔の草刈り禁止期間です。カメムシを圃場に呼び込まないために9月上旬まで草刈りは行わないでください。

5. 刈り取り目安

収穫時期が平年より早まる予想です。籾・枝梗の黄化程度を確認し、収穫遅れにならないようにしましょう。

枝梗の黄化程度	枝梗の2/3程度が黄化した時期	
籾の黄化程度	圃場全体の籾が9割程度黄化した時期	
出穂後の積算気温	つがるロマン	積算気温960℃~1150℃【9月10日~9月19日頃】
	まっしぐら	積算気温960℃~1200℃【9月13日~9月22日頃】
	青天の霹靂	積算気温900℃~1100℃【9月6日~9月16日頃】

※出穂後の積算気温に記載している月日は各品種の出穂期を基準に算出しています。

※青天の霹靂は入庫期間が決まっています。刈取の際は入庫期間を再度確認しましょう。

栽培履歴の提出について

収穫時期が近づいてきました。薬剤散布後すみやかに窓口に提出してくださいませようお願いします